

障害者差別解消に関する都内区市町村条例の構成について

	構成	都内区市町村条例の規定	
		八王子市	国立市
条例名	-	障害のある人おない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例	国立市誰もがあたりまえに暮らすまちにするための「しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言」の条例
施行日	-	平成23年12月15日	平成28年4月1日
特色	-	○「何人も」障害者に対する差別を禁止 ○合理的配慮の提供を義務化（指定管理者及び市外郭団体） ○合理的配慮の提供を市民についても努力義務化 ○市が実施に努める取組を列挙	○「何人も」障害者に対する差別を禁止（※本条例上、合理的配慮の不提供も「差別」と定義） ○条文にルビを振っている ○前文において、複合差別に言及
構成	1 前文	○	○
	2 総則		
	（１） 目的	○	○
	（２） 定義	○	○
	（３） 基本理念	○	○
	（４） 都の責務 （市の責務）	○	○
	（５） 都民の責務 （市民の責務）	○	○
	（６） 事業者の責務	○	○
	（７） 区市町村との連携	-	-
	（８） 財政上の措置	-	-
	3 共生する社会の実現に向けた施策		
	（１） 都民（市民）及び事業者への普及啓発	○	○
	（２） 事業者による取組支援	（交通事業者等の理解・協力を得るよう努める等）	（合理的配所の具体例として、公共交通サービスを提供する時等を規定）
	（３） 事例の共有	-	-
	（４） 社会参加の促進	（社会参加促進のための移動手段の確保を規定）	○
	（５） 意思疎通、情報取得への配慮	○	（合理的配慮の具体例としてコミュニケーションを図る時を規定）
	（６） 意思疎通の手段の普及	○	-
	4 障害を理由とする差別の解消の推進		
	（１） 広域支援相談員 （相談員）	○	○
	（２） 調整委員会	○	○
	（３） あっせんの求め	○	○
	（４） あっせん	○	○
	（５） 勧告	○	○
	（６） 公表	-	○
	5 雑則		
	（１） 規則への委任	○ （条例の施行について必要な事項は市長が定める）	○ （条例の施行について必要な事項は市長が定める）
	（２） 適用除外（他の条例との関係、法令との関係）	○ （関係法令との調和）	-
	（３） 条例の見直し	○	○
	（４） 罰則（守秘義務違反）	-	-
都内区市町村条例上のその他の主な規定		○第11条 医療及びリハビリテーション ○第12条 教育 ○第13条 保育 ○第14条 療育	特になし

※ ○＝規定ありもしくは関連規定あり、×＝規定なし
※ 平成28年4月1日時点